

春日市
地域活動
指導員だより

No.107

2017.1月号

いん

地域の未来へつなぐ活動情報紙

発行：春日市教育委員会
社会教育課

TEL 092-575-4121

FAX 092-593-7380

地域で子どもを育てる活動情報をお寄せください(イベント予告可)
地域活動指導員が取材に伺います。

アンビシャス広場紹介

春日市では、小中学校や公民館等の諸室を利用して、19広場36会場でアンビシャス広場の活動が展開されています。広場ごとにさまざまな工夫を凝らしながら、子どもたちのための安全な居場所づくりと体験活動の提供を行っています。



春日南中学校アンビシャス広場 なんちゅうカレッジ

春日南中学校で行われている『なんちゅうカレッジ』は、年間9回開催され、春日南中学校の生徒と地域の方がともに学ぶ場となっています。

講座の内容は、切り絵やステンドグラスなどのものづくりから、演劇、三味線、家庭菜園などの体験活動、科学や法律、郷土の歴史についての学習活動などさまざまです。12月10日には1年間の学習成果の発表会が開催され、作品の展示やステージでの発表が行われました。



切り絵作製



ステンドグラス作製

春日野中アンビシャス広場 金曜かすかの塾

春日野中アンビシャス広場では、毎週金曜日に図書室を開放し、生徒の学習支援活動を行っています。

指導は地域の学習塾の講師や大学生、学校の先生が行い、生徒ひとりひとりにあわせて学習が進められています。

基礎的な部分から復習することで学力の向上を目指し、きめ細かな学習指導が行われています。



金曜かすかの塾学習の様子

アンビシャス広場や子ども会など、社会教育に関する情報は、春日市ホームページ内『子育て・教育』『社会教育』からご覧いただけます。

地域で活躍!! 頑張る中学生

春日市内では、子どもを育むための取り組みが盛んに行われています。

そこで育った中学生たちが今度は地域のために何かできないかと、地域の夏祭りや子ども会などのイベント、アンビシャス広場活動のサポート役として、活躍しています。

1年をとおして、各地域で未来の担い手として頑張る中学生たちの姿を紹介します。

上白水地区夏祭り ~ 春日西中学校 ~

7月30日に行われた上白水地区夏祭りでは、春日西中学校の生徒が、地域の方とにこやかに談笑しながら、会場アナウンスや販売コーナーで活躍する姿が見られました。

地域の方からは、「中学生が参加してくれると活気が出ていいですよ。」と、喜びの声が聞かれ、中学生にとっては、実際の運営にかかわることで自分の住む地域の行事がたくさんの人の力で開催されていることに気付くよいきっかけになったと思います。



西中放送部による会場アナウンス

奴国の丘フェスタ ~ 春日北中学校 ~

9月24日(土)『弥生の里かすが奴国の丘フェスタ2016』が奴国の丘歴史資料館・歴史公園を会場に開催されました。

会場内では食バザーのコーナーや古代の生活を体験するさまざまなブースが設けられ、春日北中学校の生徒たちがサポーターとして参加し、火おこしや勾玉づくりのコーナーでは、参加した幼児や小学生にやさしく話しかけながら体験活動のお手伝いをしていました。黄色い^{かんとうい}貫頭衣姿で頑張る中学生の姿が印象的でした。



火おこし体験



勾玉づくり体験

『地域支え合い』活動 ~ 春日東中学校 ~

春日東中学校ボランティア部では、若葉台東地区の「地域支え合い活動」の取り組みの一つとして行われている高齢者世帯の個別訪問に同行し、地域住民との交流を深めています。

訪問先の方に喜んでもらえるのはもちろんですが、生徒にとっても世代の異なる地域の方との交流は、コミュニケーション能力や社会性を育てるきっかけにもなり、相手の小さな変化に気づき対応していく力が養われています。

ボランティア部では、この他にも春日市社会福祉協議会のフリーマーケットやスポーツフェスタなどにも参加するなどの活動が評価され、公益財団法人ソロプチミスト日本財団の学生ボランティア賞を受賞しました。



「地域支え合い」の訪問活動

トピックス

春日中ブロックコミュニティ・スクール 音楽の祭典

音楽を通じて地域の絆を深めることを目的に行われている『音楽の祭典』は今年で3年目を迎えました。

「小倉和太鼓クラブ」の演奏でスタートし、須玖保育園児の合唱や福岡女学院中学校・高等学校オーケストラ部の演奏、春日中学校の生徒による合唱や吹奏楽部の演奏などが行われた後、恒例の参加者全員による合唱で幕を閉じました。



きらり春日の人



福岡県立水産高等学校

1年生

くのさか れお
九野坂 零央 さん



上白水地区自治会を訪問した際、自治会長から「上白水地区には素晴らしい高校生がいるんですよ。」というお話を聞き、7月30日(土)に開催された上白水地区の夏祭り会場に向いてみると、友だち数名と一緒に、子ども会育成会のブースなどで楽しそうに販売のお手伝いをしている九野坂君に会うことができました。

中学1年生の時、地域のボランティア活動に初めて参加した時はあまり気が進まなかったのですが、参加してみるととても楽しく、こういう活動は自分にあっていると感じたそうです。このことがきっかけとなり春日西中学校区で行われる地域行事やアンビシャス広場、白水児童センターなどでボランティア活動を始めたそうです。

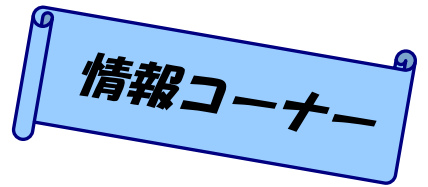
「自分はボランティアをしているつもりはないです。子どもたちと遊ぶことが楽しいし、敬老会や自治会の行事に行くと、自治会長さんや地域のおじいちゃんやおばあちゃんたちが喜んでくれるのがうれしくて参加しているだけです。春日西小学校のアンビシャス広場では、子どもたちよりも元気に遊んでいますよ。」と笑顔で話してくれました。

各地区の自治会長とのお話の中でよく聞かれる『子どもは地域の宝』という言葉どおり、未来を担う人材が地域の人とのつながりの中で大きく成長していることを実感しました。

平成28年度地域で子どもを育てる交流会

学校、家庭、地域が連携して子どもを育てる風土をさらに広げることを目指し、学校や地域と連携して子どもを育てる取り組みについての事例発表と交流会を行います。

未来を担う子どもたちの成長を私たち大人がどう見守り、どう支えていけば良いのか。それぞれの立場で意見を交わしながら考えていくよい機会になるよう、多くの方のご参加をお待ちしています。



日 時：平成29年2月12日(日)午後2時～4時30分

場 所：ふれあい文化センター 旧館 大会議室

内 容：実践事例発表～春日原小学校三者連携の取組～
交流会

申込締切：2月1日(水)

申込方法：電話・FAX・メールにてお申し込みください。

【春日市教育委員会社会教育課】

TEL：575-4121 FAX：593-7380

E-mail：syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

かすがアンビネット



平成25年度から始まったこの「かすがアンビネット」は、春日市内のアンビシャス広場にかかわっている方、またはアンビシャス広場の活動に関心のある方が集まり、アンビシャス広場活動の成果や現状、今後の課題について情報を共有し、アンビシャス広場同士のネットワークづくりを目的として開催しています。

今年度は、年3回開催し、広報に役立つチラシの作り方や子どもたちの活動を見守るうえで大切な安全管理、広場活動で活用できる楽しい工作について学びました。

11月30日に行った「おもしろ工作&交流会」では、身近にある材料で簡単に作れて、できあがったもので楽しく遊べる工作を教えていただきました。身近なビニール袋や段ボールがアイデア次第で楽しいおもちゃに変身することを体験していただきました。

「見守る大人も楽しい=子どもはもっと楽しい」。そんな広場活動を目指し、見守りボランティアとしてのスキルUPはもちろんですが、アンビシャス広場にかかわる人たちがここで情報を交換しネットワークをすることで、広場活動の活性化や継続につながるような研修会をこれからも提案していきます。

